

※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）②

| 支援専門分野に関する支援の実績等 | 支援専門分野の内容・支援可能なテーマ | 地区名 | 時期 | 支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。 (200文字以内かつ9行以内) |
|------------------|----------------------|--------|----------|--|
| | まち普請事業 | 南区弘明寺 | 令和5年度 | 「弘明寺リビングラボ」(データを活用したまちづくり)の2次提案支援。データを活用した健康づくり活動の拠点の提案。1次提案をふまえてメンバーの多様な意見とコンセプトを整理し、具体的な事業メニュー、整備提案作成を支援した。結果は採択されなかった。 |
| | まち普請事業 | 鶴見区豊岡町 | 平成21~22年 | まち普請において採択されたコミュニティサロン第1号の「鶴見ふれあい館」(平成22年5月オープン)の1次、2次提案の支援を行った。採択後は、ふれあい館の運営のアドバイザー的な形で関わってきた。 |
| | 防災マップの作成、防災イベントの企画運営 | 川崎市川崎区 | 令和5年度 | 川崎市川崎区昭和町町会の防災まちづくりの支援を行った。町会メンバーとのワークショップ、防災イベントとして防災まち歩きと防災マップのとりまとめ、地区の防災ニュースの編集など。 |
| | 地域まちづくりプラン、ルール | 横浜市全市域 | 平成23年 | 横浜市郊外計画住宅地における空き家再生の流通促進体制の整備、郊外団地の空き家実態調査、新しい郊外住宅の住まい手として福祉団体や留学生、アーティスト等との意見交換会の実施、モデル住宅での空き家再生方策について検討した。(横浜プランナーズネットワークのプロジェクトとして参画) |
| | 地域まちづくりプラン | 東京都府中市 | 平成25~26年 | 市民協働によるまちづくり行動プランの策定を支援した。市民委員会のコーディネート、ワークショップの企画・ファシリテーター、協働のまちづくりプランのとりまとめを行った。 |

まちづくりとは、地域住民と地域に関わる様々な主体が協働して、暮らしやすく魅力ある地域をつくる取り組みです。まちづくりコーディネーターは、協働のつなぎ役としての役割が期待されていると思います。まちづくりのプロセスではステークホルダー間の合意形成が大切で、コーディネーターには多様な意見の調整や集約する能力、そのためのコミュニケーションや参加の手法に長けていることなどが求められます。また新たな視点やアイデアを助言する役割も必要です。そのためには広く様々な分野とのネットワークと知見を有していることも必要です。私自身はこのような要件を満たすとはいえませんが、長年の経験で補っていきたいと思います。